

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8	5			13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご利用者それぞれへの声掛けと関わった記録ができていますので、記録の書き方について、誰が読んでもわかりやすいように残す。又、職員同士で記録の書き方を教え合い、書き方のスキルを高め合う。</li> <li>・ 利用多数の日は、少しの時間でもご利用者と関わることを意識して業務にあたる。</li> <li>・ 夜勤専従の職員は、記録やフェースシートでご家族の様子を把握していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケース記録の記録の仕方を、職員同士話し合いながら行うことができた。</li> <li>・ 夜勤専従の職員は、記録やフェースシートでご家族の様子を把握した。</li> </ul>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	10	3				13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	8	5				13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか？	8	5				13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	8	5				13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用開始前にフェースシートやミーティングで情報共有ができています。</li> <li>・ ご家族が迎えに来た時、日中の様子を細かく伝えられている。</li> <li>・ 利用開始時には、巨香の郷の1日の流れなど説明をしている。</li> <li>・ 利用が浅いご利用者に対しては、前もって確認していた病歴を照らし合わせ状態観察をしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の業務を優先することがあり、心の余裕がない時はご利用者の小さな変化に気付けない時があった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き、利用開始に至るまでの情報共有は、フェースシートやミーティングで情報共有をしていく。</li> <li>・ 利用開始間もないご利用者について、送迎時に利用様子などご家族へ伝えていくことを意識する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	8			13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅生活が続けられるよう担当職員が中心となり、リーダーがサポートしながらPDCAサイクルを実践する。</li> <li>・ライフサポートは、モニタリング記入時と合わせて確認や更新をしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当職員がPDCAサイクルを意識してユニットリーダーと相談しながらケアを進めることが多くなった。</li> <li>・ライフサポートやモニタリングの作成時、ご利用者の変化を意識するようになりご本人の「したいこと」を理解するきっかけができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	4	9			13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5	8			13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	5	8			13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	6	7			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者がどういった暮らしをしたいか日々の会話や記録から理解できている。それに向けて支援内容を調整しながら関わっている。</li> <li>・ご利用者がどうしたいか会話の中で気づくことがあればケースに残し、職員同士情報共有している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜勤専従勤務なので、日中の業務に関わることが少なくライフサポートを見る意識が低かった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラン新規作成や更新時には、管理者とユニットリーダーが見聞録で作成したことを伝え、内容を確認する。</li> <li>・夜勤専従勤務者は、ライフサポートを確認していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
3. 日常生活の支援	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7	5	1		13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日のミーティングは継続して行い共有していく。</li> <li>・管理者、ユニットリーダーがミーティング等で個々の目標の確認するよう伝達し、意識づけをしている。それにより職員は意識をもち、記録に残していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日のミーティングは継続して行えた。</li> <li>・管理者、ユニットリーダーが個々の目標を確認して意識が持てた。</li> <li>・個々の目標について評価する記録を残す事ができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2	8	3		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	4		1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	7	6			13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	10	3			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	8	5			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事について、アレルギーや嗜好に合わせて細かく提供できている。また、利用当日に歯が痛い等の理由でやわらかい食事に変更したり、急な食事変更の対応ができている。</li> <li>・担当職員が中心となり、ご本人に合わせた介護方法が統一されている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の暮らし方の把握が10個以上把握できていない。</li> <li>・勤務の都合でミーティングには参加できていない。</li> <li>・ご利用者との会話を記録に残せないことがあり、後になって記録が必要と気づいた。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者との会話や関わった時の気付きや心身状態の変化を感じた時は、当日中に記録する。その際、ご本人の言葉をそのまま記録に残したり箇条書きにして、ミーティングに参加できない職員にも伝わりやすい工夫をする。</li> <li>・</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4	9				13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅での生活、地域での生活を知った上で支援できるよう、会話や聞き取りで知りえた情報を記録し共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者と会話や聞き取りからわかった情報を記録に残し共有ができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	10	1		13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	5	7	1		13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	7	4		13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	5	4	4		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>理美容について、ご本人からなじみのお店に行きたいと要望があり可能な限り対応している。</li> <li>介護サービスを入れ過ぎると地域との関係が切れてしまうことがあるので、ご本人ご家族や必要な方等に相談しながら支援ができた。</li> <li>民生委員について、独居や認知症がある方の担当と交流と連携が取れたケースがあった。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>自立度が高い場合やご家族と同居している場合、生活に困ることは少ないので、民生委員が関わってかわからない。</li> <li>利用が少ないご利用者の場合、利用日以外の生活の把握が難しい。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>これからも、利用回数が少ないご利用者に対し会話や関わりで得た情報を記録に残し共有する。</li> <li>引き続き過剰な介護サービス提供にならないよう、必要な時に必要に応じて必要な人が対応していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8	5			13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も引き続き、柔軟な支援を続けていく。</li> <li>ケアプラン説明時、地域の資源をご利用者の支援につなげた事例を伝え把握と理解を促す。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所以外のサービスを繋げたり、ご利用者ご家族の状況に合わせた支援ができた。</li> <li>ケアプラン説明時、地域資源をご利用者の支援につなげた事例を伝え把握と理解を促すことができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	7	5		1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	11	2			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	8	5			13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	11	2			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>早朝からの利用や夕食後までの利用、夕食からの泊まりから朝帰宅する等、柔軟な対応ができている。</li> <li>訪問でまかないきれない場合は、配食サービスや有償ボラ等を活用して支援した。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>夜勤専従なので日中の支援は関わっていなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者やご家族の意向を確認しながら地域資源の活用を模索し、適切なサービスの利用や調整を行い支援していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
6. 連携・協働	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	9	4				13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大部分の職員は、業務の都合で事業所外の会議への参加は難しいが報告や記録で内容を伝達する。</li> <li>・ 次年度も、イベントや行事に積極的に参加していく。</li> <li>・ 作品展の開催期間を地域の回覧等でお知らせし、登録者以外の方たちが訪れる機会を作る。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミーティング時に、事業所以外の会議の報告を行った。</li> <li>・ 今年度も、イベントや地域行事に積極的に参加ができた。</li> <li>・ ご利用者の作品展開催のお知らせを地区回覧して、地域の方にも事業所に足を運んで頂く機会を作ることができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	9	4				13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	6	5		2		13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	8	3		2		13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	7	6				13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理者とユニットリーダーが、担当者会議や地域ケア会議に参加して内容の報告を受けている。</li> <li>・ 地域交流室が地域の休憩所の役割になっているので、情報紙（KokanoLife）に目を通して事業所の取り組みを知り、興味を持っていただくことがあった。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜勤専従の為、会議等の出席は難しかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度も、出席する管理者、ユニットリーダーが担当者会議や地域ケア会議の会議内容を伝達していく。</li> <li>・ 地域の中で必要とされる事業所として情報発信ができるよう、積極的に地域交遊室を活用し事業所の取り組みを発信していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
7. 運営	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	10	2	1		13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>多機能ホーム運営会議を開催し、職員の運営に対する意見交換の場を作る。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度、多機能ホーム運営会議を2回開催して、収益運営状況等の報告と運営について話し合いができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	8	5				13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9	4				13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	8	5				13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	8	2	2		1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>多機能ホーム運営会議を開催したことで、事業所のあり方について考え意見を伝えることができた。</li> <li>苦情は、法人全体で迅速かつ真摯に対応することができている。</li> <li>町内のイベント時、駐車場の提供やイベント会場の提供等、地域と協働した取り組みができた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の時期は、地域と協働した取り組みができないこともあった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>来年度も多機能ホーム運営会議を年2回開催し、職員の意見交換を行い運営につなげていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	8			13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場内研修をほぼ毎月実施しているが、来年度の研修予定に実践型研修を2回実施し、職員のスキルアップを目指す。</li> <li>来年度もリーダーを中心としてヒヤリハット報告を活用し、リスクマネジメントに取り組む。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度、感染症に関する実践型研修を2回実施した。その他、障害者（児）に関する研修も行い、スキルアップを図れた。</li> <li>ヒヤリハット報告は少ない月は、ユニットリーダーが職員に呼びかけ作成するよう務めた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6	7				13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	6	1	1		13
③	地域連絡会に参加していますか	4	7	1	1		13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	6				13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修は、読むだけの研修以外に、問題方式、動画、実型を組ませた研修を行った。</li> <li>地域連絡会は職員が出席することはないが、管理者が参加し必要な内容を職員に伝達している。</li> <li>ヒヤリハットを活用してリスクマネジメントに取り組んでいる。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットの件数が少ない時がある。</li> <li>スキルアップのための研修は、中々行く機会がなく参加しなかった。</li> <li>書類や動画の職員研修（施設内）は、期限を過ぎて行うことがあった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修は期限を設けているので、管理者とユニットリーダーが声掛けを行い職員全員が期限内に行う。</li> <li>職員個人は、期限内に研修を終わらせるよう意識を持つ。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12月10日～12月27日
9. 人権・プライバシー	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、友金、松岡、高野順、日野原、高野佐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	11	2			13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>不適切な可能性がある拘束について、委員会で報告し他職種、他事業所間で検証する。</li> <li>委員会で検証した内容を職員同士で共有し、再確認していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度も不適切な可能性がある拘束はなかったが、検証が必要なケアについて委員会で報告し、多職種多事業所間で話し合った。</li> <li>委員会で話あった内容は会議録を読んで確認したり、管理者とユニットリーダーが口頭で伝達した。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	該当なし	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	13					13
②	虐待は行われていない	13					13
③	プライバシーが守られている	13					13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	13					13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	13					13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修で虐待や身体拘束に関する研修を実施し、理解を深めることができている。</li> <li>個人情報について、利用契約時ご本人ご家族の同意を得て、情報紙やホームページ等に記事や写真を掲載している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティングや研修時に、職員の立ち振る舞いや言動についての振り返りを行う。</li> <li>引き続き、身体拘束の可能性があるケアがあれば会議等議で検証していく。</li> </ul>	

